

医療費控除を受ける予定の方は、病院や薬局等の領収書を整理し、以下の例を参考しながら事前に「医療費控除の明細書」の作成をお願いします。

※任意の用紙で構いません。

※国保等の「医療費のお知らせ」(医療費明細書等の通知)も代用できますが、記載がない分は、下記のような明細書の作成が必要です。

## 【例】

○医療費控除の明細書の記載例

宜野湾太郎さんの例（生計が同じ妻：花子さん）

・宜野湾太郎さんが受けた医療

2/1 A病院 診療 6,000円…①

5/1 A病院 診療 3,400円…①

6/1 B薬局 医薬品 700円…②

・花子さんが受けた医療

7/1 C診療所 診療 3,300円…③

8/1 C診療所 医薬品 1,100円…③

医療費控除の明細書

①医療を受けた方	②病院・薬局等の名称	③医療費の区分	④支払った医療費の額
宜野湾太郎	A病院	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> その他医療	9,400円 ※①の合計
〃	B薬局	<input type="checkbox"/> 診療・治療 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input checked="" type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> その他医療	700円 ※②の金額
花子	C診療所	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input checked="" type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> その他医療	4,400円 ※③の合計

- ・医療を受けた人
- ・病院や薬局 ごとに分けて

それぞれ1年間に支払った医療費を合計して記載